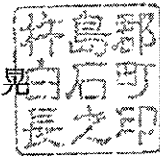


白 管 第 3 8 0 5 号
平成 20 年 10 月 14 日

国土交通省道路局長 様

白石町長 片 渕 弘 晃



今後の道路行政についての意見・提案について(回答)

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼がありましたことに
ついては、別紙のとおり回答いたします。

① 地域が必要とするルート^ルの道路を新設^しる事を創設^すること
 此を国^家省、県^道省と区^分ある事で無駄^か生^まれている
 両省^が協議^{あり}たこととされているが
 国^家省は指定^{され}た道路の改良^は可能 県^道省は地^方之^の需要^が
 必要^とする道路の需要^があれば施工^{可能}である。此等^も
 考慮^して 道路整備^が可能^な制度^を一本^に創設^したい
 此^が無駄^をはぶく事^になる。

〇現状

高速度道路料金が高、燃料費の
高騰を危惧、運送業者の車両が
一般道に集中、交通混雑も
招いている
これは児童生徒老人等自転車
通行者の交通事故に由来する
という事故解消対策が必要

〇課題

①一般道の整備促進、高速度の
料金値下げの実施
②有明海沿岸部の整備の促進
③207の整備促進、歩道整備

少子高齢化が進み住民ニーズが高まる中、今後の道路行政のあり方は限られた財源で効率的な投入が叫ばれている。今後地域の目指すべき道路については一般的であるが安全で快適な交通が確保され、地域の活性化につながるような取り組みが必要である。

また、植樹帯を設けた歩車道分離等、道も自然と共存という観念から環境も考えた対策も今後必要であろうと考える。

- ・地方では公共交通機関が充実していない状況であることから、空港、高速道路へのアクセス道路の整備による所要時間の短縮による経済波及効果を図る。

- ・交通基盤である高齢化する道路ストックに対応した計画的、効率的な管理の実施が必要

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

佐賀県白石町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	空港及び高速交通拠点へのアクセス 機能向上のための道路整備	移動時間短縮による観光圏の拡大や 流通の迅速化で産業振興が期待でき る	
・総合的な交通安全対 策	市街地などの幹線道路、通学路にお いて歩道の積極的な整備	少子高齢化に対応し、子供を事故か ら守り、高齢者が安全・安心に暮ら せる社会の形成が図られる	